

平成19年度  
**事業報告書**

(平成19年4月1日から平成20年3月31日)

学校法人 茨城キリスト教学園

## I. 学校法人の概要

本学園の設置者である茨城キリスト教学園は、第2次世界大戦直後の1948年、財団法人シオン学園として、戦禍に傷つけられた日本国の文化的再建を目指して設置されました。以後、キリスト教の理念に基づく人格教育と愛他精神の涵養、さらには国際性の陶冶を教育の目標に据え、地域社会の発展のためにさまざまな教育的貢献を果たしてきました。その後、私立学校法の施行に伴い、学校法人茨城キリスト教学園と改称し、1948年に高等学校、1950年に短期大学、1962年に中学校、次いで1967年には大学文学部を設置しました。そして1995年に大学院文学研究科を、2000年には大学生生活科学部を開設、2004年中高一貫教育の実施、大学看護学部の開設、2006年12月には聖児保育園（同時に認定こども園せいじ園認定）を開設し、現在に至っています。また、2006年6月には短期大学部が廃止許可となり、短期大学の長い歴史（1950年開設）が終了しました。2007年大学は、大学基準協会より認証評価を受け、学内では創立40周年の記念行事が行われました。

この間、本学園を構成する各教育機関は『我らが学園の教育理念』に謳われる建学の精神を旗印とし、キリスト教における「いと小さき者への愛」という理念、あるいは文化や民族の違いを越える隣人愛の理念を堅持し、有為の人材を育成し、地域社会、日本国、そして国際社会の健やかな発展に寄与してきました。

この目的を達成するために設置された本学校法人茨城キリスト教学園の平成19年度における概要は、以下のとおりであります。

### (1) 設置する学校・学部学科等

学校法人 茨城キリスト教学園

#### ●茨城キリスト教大学大学院

文学研究科（修士課程）

英語英米文学専攻

教育学専攻

#### ●茨城キリスト教大学

文学部 現代英語学科

児童教育学科

児童教育専攻

幼児保育専攻

文化交流学科

生活科学部 人間福祉学科

食物健康科学科

看護学部 看護学科

#### ●茨城キリスト教学園高等学校

全日制普通科

#### ●茨城キリスト教学園中学校

義務教育課程

#### ●茨城キリスト教大学附属聖児幼稚園

多賀園、日立園、高萩園

#### ●聖児保育園

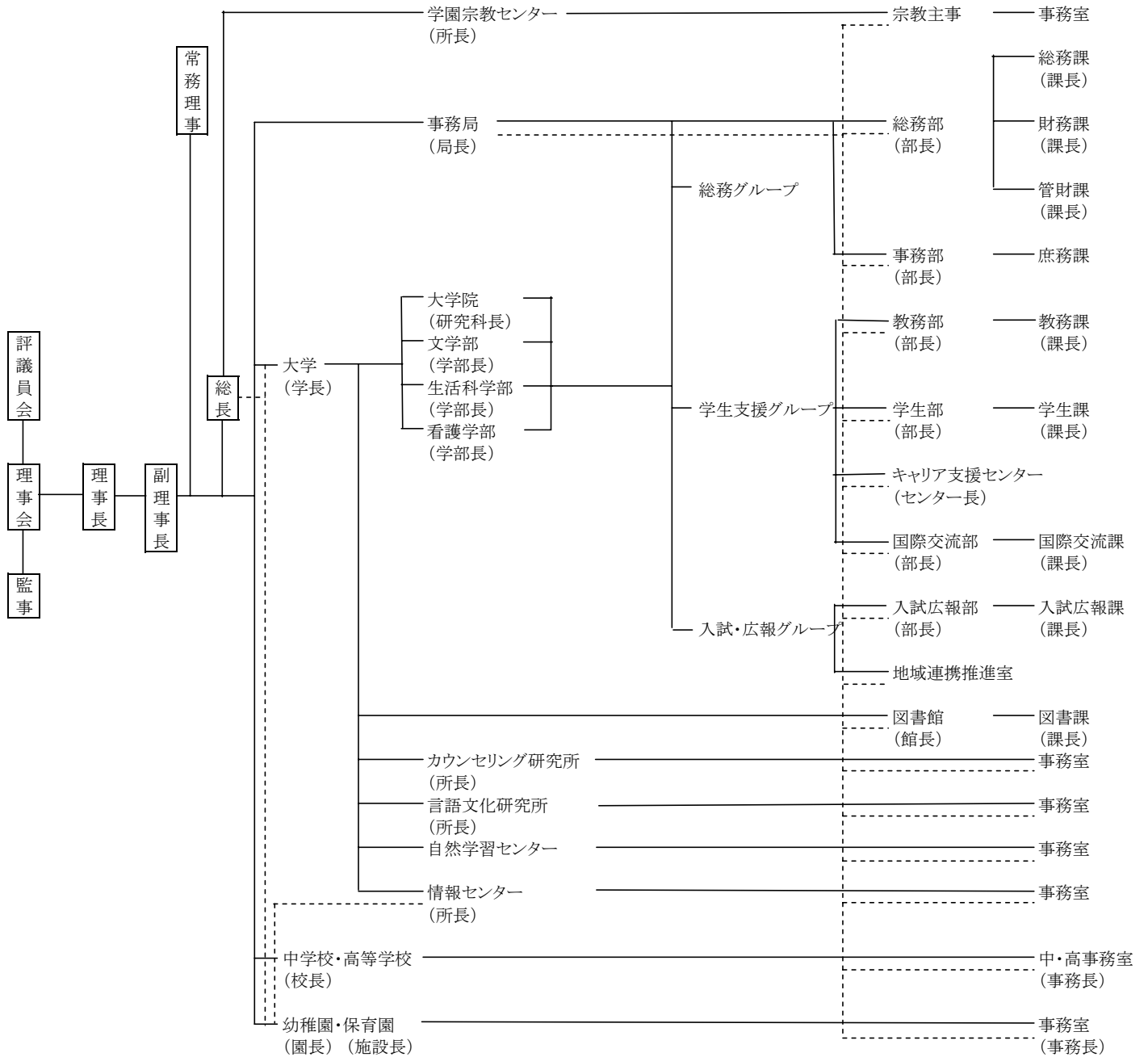
(2) 学園の沿革

昭和	23年	2月	財団法人 シオン学園設立認可		
		4月	シオン学園高等部開校		
		8月	シオン学園幼稚多賀園認可		
	24年	3月	シオンカレッジ設立認可		
		12月	寄附行為変更認可		
			(新) 財団法人 茨城キリスト教学園		
	25年	3月	茨城キリスト教短期大学設立認可		
			教養科、英語科		
		11月	茨城キリスト教学園日立幼稚園設置認可		
	26年	1月	短期大学家政科設置認可		
		2月	法人組織変更認可		
			(旧) 財団法人 茨城キリスト教学園		
			(新) 学校法人 茨城キリスト教学園		
	37年	3月	茨城キリスト教学園中学校設置認可		
	38年	10月	茨城キリスト教学園高萩幼稚園設置認可		
	42年	1月	茨城キリスト教大学文学部設置認可		
			キリスト教学科、英語英米文学科		
	44年	3月	幼稚園名称変更 (新) キリスト教聖児幼稚園		
	49年	1月	短期大学日本文学科設置認可		
	57年	1月	大学文学部児童教育学科設置認可		
	63年	1月	短期大学家政科名称変更 (新) 生活文化学科		
		3月	短期大学教養科名称変更 (新) 教養学科		
平成	2年	4月	短期大学名称変更 (新) シオン短期大学		
		7年	茨城キリスト教大学大学院設置認可		
			文学研究科 英語英米文学専攻、教育学専攻		
平成	9年	12月	大学文学部文化交流学科設置認可		
		11年	短期大学名称変更認可 (新) 茨城キリスト教大学短期大学部 変更時期 平成12年4月1日		
		11年	大学生生活科学部設置認可		
			7月 短期大学部日本文学科廃止認可		
		14年	7月 短期大学部生活文化学科廃止認可		
		15年	4月 大学英語英米文学科を現代英語学科に名称変更届出 変更時期 平成16年4月1日		
			7月 大学収容定員変更認可 変更時期 平成16年4月1日		
			文学部 (新) 現代英語学科 90→100		
			(旧) 児童教育学科 70	(新) 児童教育学科 児童教育専攻 70	
				(新) 児童教育学科 幼児保育専攻 70	
				編入学定員 (3年次) 10	
			生活科学部 人間福祉学科 80→90	食物健康科学科 50→80	
				編入学定員 (3年次) 10→0	
		11月	大学看護学部看護学科設置認可 入学定員80 収容定員320 開設時期 平成16年4月1日		
		11月	中学校収容定員変更認可 90→160 (男女共学)		

(2) 学園の沿革

16年	4月	中高完全一貫6年制教育開始(男女共学)	短期大学部学生募集停止
17年	3月	大学文学部キリスト教学科廃止	
	4月	幼稚園名称変更 (旧)キリスト教聖児幼稚園(本園・日立分園・高萩分園) (新)茨城キリスト教大学附属聖児幼稚園(多賀園・日立園・高萩園)	
	4月	大学附属聖児幼稚園日立園「総合施設」モデル事業実施施設指定	
18年	6月	短期大学部廃止許可	
	9月	学園託児施設「アンネローゼ」開所	
	12月	聖児保育園設置許可 定員30名(子家指令第42号) 茨城キリスト教大学附属聖児幼稚園日立園収容定員変更許可 240→210(総指令第36号) 認定こども園せいじ園認定(幼保連携型) 定員240名(子家指令第40号)	
19年	4月	大学(財)大学基準協会の基準に適合と認定される(大基委大評第1号) 認定期間 平成19年(2007)4月1日より平成26年(2014)3月31日まで	

(3) 組織・付属機関等



(4) 大学院・学部・学科別定員・在籍者数等 (平成19年5月1日現在)

大学院 文学研究科 (修士課程)

	英語英米文学専攻				教育学専攻				総計			
	定員	現員	男	女	定員	現員	男	女	定員	現員	男	女
1年	10	2	0	2	10	7	2	5	20	9	2	7
2年	10	1	0	1	10	11	1	10	20	12	1	11
計	20	3	0	3	20	18	3	15	40	21	3	18

文学部

	現代英語学科				児童教育学科				文化交流学科				総計				
	定員	現員	男	女	定員	現員	男	女	定員	現員	男	女	定員	現員	男	女	
1年	100	112	28	84	児童専攻	70	85	27	58	60	68	26	42	300	339	93	246
					幼保専攻	70	74	12	62								
2年	105	101	21	80	児童専攻	75	102	29	73	60	67	25	42	310	345	85	260
					幼保専攻	70	75	10	65								
3年	110	121	31	90	児童専攻	80	90	29	61	65	79	37	42	335	372	105	267
					幼保専攻	80	82	8	74								
4年	110	107	33	74	児童専攻	80	80	23	57	65	65	38	27	335	328	108	220
					幼保専攻	80	76	14	62								
計	425	441	113	328		605	664	152	512	250	279	126	153	1,280	1,384	391	993

生活科学部

	人間福祉学科				食物健康科学科				総計			
	定員	現員	男	女	定員	現員	男	女	定員	現員	男	女
1年	90	110	44	66	80	93	11	82	170	203	55	148
2年	90	104	41	63	80	93	6	87	170	197	47	150
3年	100	121	48	73	80	90	18	72	180	211	66	145
4年	100	111	48	63	80	88	11	77	180	199	59	140
計	380	446	181	265	320	364	46	318	700	810	227	583

看護学部

	看護学科			
	定員	現員	男	女
1年	80	88	14	74
2年	80	86	10	76
3年	80	86	10	76
4年	80	76	6	70
計	320	336	40	296

高等学校・中学校

	高等学校				中学校			
	定員	現員	男	女	定員	現員	男	女
1年	355	352	159	193	160	118	27	91
2年	355	375	154	221	160	108	31	77
3年	355	340	138	202	160	106	22	84
計	1,065	1,067	451	616	480	332	80	252

幼稚園

	多賀園				日立園				高萩園				総数			
	定員	現員	男	女	定員	現員	男	女	定員	現員	男	女	定員	現員	男	女
3才児	70	16	7	9	210	35	16	19	120	19	9	10	400	70	32	38
4才児		20	10	10		73	38	35		29	14	15		122	62	60
5才児		34	19	15		69	27	42		30	14	16		133	60	73
計	70	70	36	34	210	177	81	96	120	78	37	41	400	325	154	171

聖児保育園

	聖児保育園			
	定員	現員	男	女
0才児	5	1	1	0
1才児	5	3	2	1
2才児	5	16	10	6
3才児	5	5	4	1
4才児	5	2	1	1
5才児	5	0	0	0
計	30	27	18	9

在籍外国人留学生

大学 中国 8 英国 1  
大学院 中国 2

## (5) 役員・評議員数

## 理 事

	現 員
理 事	13

## 監 事

	現 員
監 事	2

## 評議員

	現 員
評議員	28

## (6) 教職員数等

		専 任			嘱託員	臨時職員	非常勤講師	合計
		教員	職員	計				
法 人 総 務 部			5 (1)	5 (1)	2 (2)	4 (3)		11 (6)
大 学	文 学 部	51 (11)	27 (13)	78 (24)	14 (10)	7 (7)	77 (38)	176 (79)
	生活科学部	29 (15)	15 (8)	44 (23)	17 (15)	4 (4)	31 (10)	96 (52)
	看護学部	27 (27)	4 (4)	31 (31)	3 (3)	12 (12)	15 (4)	61 (50)
高 等 学 校		57 (13)	4 (1)	61 (14)	3 (2)	1 (1)	29 (19)	94 (36)
中 学 校		19 (8)		19 (8)			5 (3)	24 (11)
幼 稚 園 多 賀 園		4 (4)		4 (4)		2 (0)	3 (3)	9 (7)
幼 稚 園 日 立 園		9 (9)	1 (0)	10 (9)		3 (1)	4 (3)	17 (13)
幼 稚 園 高 萩 園		6 (6)		6 (6)		1 (0)	1 (1)	8 (7)
保 育 園		5 (5)		5 (5)		2 (2)	8 (8)	15 (15)
計		207 (98)	56 (27)	263 (125)	39 (32)	36 (30)	173 (89)	511 (276)

\*① ( )内は女子数

② 理事長、総長を除く

③ 非常勤講師数は学内非常勤を除く

④ 保育園の教員数は、保育士を示す

⑤ 保育園の非常勤講師数は、非常勤保育士を示す

## Ⅱ. 事業の概要

### (1) 当該年度事業の概要

#### 1) 主な事業

学園創立 60 周年を機に学園記念館の建設計画を前年度より具体的に進めてまいりましたが、平成 20 年 3 月末日竣工し共用を開始しました。本記念館は 1948 年に建立された木造 2 階建ての「カレッジ本館」を復元したもので、学園中央の松林がある高台からキャンパスが一望できる場所に位置しており、1 階は学生、同窓生等の集いの場として、2 階は学園資料センターを設け、創立以来の資料・データの整備保存と学園内外に建学の精神及び教育理念の発信並びに体験教育の場としての活用を企図しています。

また、高齢者及び身障者の利便性向上のため、大学図書館に防災機能・バリアフリー化緊急特別推進事業としてエレベーター塔増築工事（ハートビル法対応仕様）を実施し、平成 19 年 10 月完成しました。

#### 2) その他の工事等

当年度実施した主要な工事及び概要は以下のとおりです。

##### ・外灯増設工事

夜間の学生生徒の歩行、安全面強化の一環として、大学 8 号館裏、シオン館周辺、北エリア学生食堂裏、並びに中央駐車場ほかに周辺の植栽等との調和を図りつつ外灯を設置しました。

##### ・正門前駐車場拡張工事

教職員用駐車スペースを増やすと共に、前面道路脇に学生生徒の送迎時の安全対策として一時停車スペースを確保しました。

##### ・空調設備工事

大学デザイン館の空調機更新およびキアラ館（礼拝堂を除く）の空調新設を行いました。

### Ⅲ. 財務の概要

#### (1) 資金収支計算

「資金収支計算書」は、学校法人の当該会計年度の諸活動に対応する、すべての収入・支出の内容を明らかにし、かつ支払資金の収入・支出の顛末を明らかにするものであります。

資金収入合計は10,740,194千円、資金支出は6,789,433千円となり、経費支出の節減に努めたことにより、支出予算額を下回りました。その結果、次年度への繰越資金が予算額を上回りました。

次に、主な科目について説明いたします。

#### ① 資金収入

学生生徒納付金収入は3,807,624千円となりました。授業料、入学金、実験実習料等が主な収入で、学費納入学生数は大学（大学院を含む。）が2,551人、高等学校1,067人、中学校が332人、幼稚園325人、保育園27人の合計4,302人です。学部学費は社会・経済情勢を勘案し、学費は平成14年度から平成19年の6年間据置き、平成16年度より開設した看護学部は新たに設定し同様に4年間据置きました。

手数料収入は68,663千円となりました。この中では入学検定料が主な収入であり、入学志願者数は、大学院12人、学部1,287人（大学入試センター試験利用入試509人を含む。）、高校1,300人、中学校144人です。

留学生奨学寄付金575千円、寺島薬局奨学寄付金3,000千円、教育環境整備寄付金1,160千円、学園記念館建築に対する同窓会寄附金は19,628千円で、寄付金収入合計で37,719千円となっております。

補助金収入は960,490千円、借入金等収入は200,000千円で、高校3号館建築のためのものです。

#### ② 資金支出

人件費支出は2,970,015千円となりました。

本務教職員給、兼務教職員給、退職金等支出であります。今年度末における専任教職数は大学教員が107人、高等学校教諭が57人、中学校教諭が19人、幼稚園教諭が19人、保育園保育士5人、事務職員は56人です。これ以外に兼任教職員数として、大学兼任教員は、123人、高等学校兼任教員29名、中学校兼任教員5名、幼稚園兼任教員8名、保育園兼任保育士8名、授業・研究補助等を含む兼任事務職員は75人（嘱託・臨時）となりました。

教育研究経費支出は750,866千円となりました。各設置学校の教育研究諸活動に必要な消耗品費、研究・教育等補助費、奨学費、光熱水道費、業務委託費、賃借料等が主な支出であります。

学生募集経費、各設置学校全般に係る経費、法人の運営に必要な諸会費である管理経費支出は312,411千円となりました。

借入金等返済支出は68,370千円となりました。建物等の取得に際し日本私立学校振興・共済事業団および常陽銀行から借り入れた借入金の返済支出であります。

施設関係支出は510,136千円となりました。大学図書館エレベータ塔増築工事、学園記念館建築、外灯増設工事、正門前駐車場拡張工事、デザイン館・キアラ館空調設備工事等が主なものであります。

設備関係支出は57,958千円となりました。教育研究用機器備品や図書等の購入が主なものであります。

資 金 収 支 計 算 書

平成19年4月 1日から

平成20年3月31日まで

(単位：千円)

科 目	予 算	決 算 額	差 異
学生生徒等納付金収入	3,813,282	3,807,624	5,658
手数料収入	80,360	68,663	11,697
寄付金収入	42,083	37,719	4,364
補助金収入	895,643	960,490	△ 64,847
資産運用収入	43,999	52,120	△ 8,121
事業収入	45,620	44,180	1,440
雑収入	238,642	240,546	△ 1,904
借入金収入	200,000	200,000	0
前受金収入	1,650,660	1,629,833	20,827
その他の収入	1,700,556	1,949,001	△248,445
資金収入調整勘定	△1,867,475	△1,909,085	41,610
前年度繰越支払資金	3,659,103	3,659,103	0
収入の部合計	10,502,473	10,740,194	△237,721

科 目	予 算	決 算 額	差 異
人件費支出	2,985,717	2,970,015	15,702
教育研究経費支出	848,415	750,866	97,549
管理経費支出	348,973	312,411	36,562
借入金等利息支出	18,157	19,295	△ 1,138
借入金等返済支出	68,370	68,370	0
施設関係支出	535,499	510,136	25,363
設備関係支出	66,387	57,958	8,429
資産運用支出	688,815	850,867	△162,052
その他の支出	1,235,984	1,332,020	△ 96,036
資金支出調整勘定	△55,632	△82,505	26,873
次年度繰越支払資金	3,761,788	3,950,761	△188,973
支出の部合計	10,502,473	10,740,194	△237,721

(2) 消費収支計算

「消費収支計算書」は、当該会計年度における消費収支の均衡状態とその内容を明らかにし、学校法人の経営状況が健全であるかどうかを示すものであります。

帰属収入は、学生生徒等納付金、手数料、補助金等の法人に帰属する負債とならない収入で、5,219,156千円となりました。また、基本金組入額も676,606千円となり、帰属収入から基本金組入額を控除した消費支出に充当することができる消費収入は4,542,550千円となり、予算に対し176,717千円の減少となりました。

消費支出は、教職員の人件費、教育研究活動及び法人の運営に必要な諸経費で4,520,542千円となり、予算を下回りました。平成19年度決算における消費収支差額は22,008千円の収入超過となり、翌年度繰越消費支出超過額も減少しました。

消 費 収 支 計 算 書

平成19年4月 1日から

平成20年3月31日まで

(単位：千円)

科 目	予 算	決 算 額	差 異
学生生徒等納付金	3,813,282	3,807,624	5,658
手数料	80,360	68,663	11,697
寄付金	42,083	41,265	818
補助金	895,643	960,490	△64,847
資産運用収入	43,999	52,120	△ 8,121
事業収入	45,620	44,180	1,440
雑収入	241,822	244,814	△ 2,992
帰属収入合計	5,162,809	5,219,156	△56,347
基本金組入額合計	△443,542	△676,606	233,064
消費収入の部合計	4,719,267	4,542,550	176,717

科 目	予 算	決 算 額	差 異
人件費	2,993,879	2,970,893	22,986
教育研究経費	1,225,651	1,127,639	98,012
管理経費	402,230	365,934	36,296
借入金等利息	18,157	19,295	△1,138
資産処分差額	28,941	31,074	△2,133
徴収不能額	2,308	5,707	△3,399
消費支出の部合計	4,671,166	4,520,542	150,624
当年度消費収入超過額	48,101	22,008	
前年度繰越消費支出超過額	2,701,454	2,701,454	
翌年度繰越消費支出超過額	2,653,353	2,679,446	

(3) 貸借対照表

茨城キリスト教学園の土地・建物・設備等の本年度分支払 568,093 千円により、有形固定資産は増加し、第2号基本金引当資産への繰入 292,275 千円等によりその他の固定資産も増加しました。流動資産の現金預金も増加したため、資産の部全体での増加となりました。

正味資産は 14,250,855 千円となりました。

貸借対照表

平成20年3月31日

(単位：千円)

資産の部			
科目	本年度末	前年度末	増減
固定資産	13,706,217	13,246,356	459,861
有形固定資産	9,336,663	9,226,394	110,269
その他の固定資産	4,369,554	4,019,962	349,592
流動資産	4,209,847	3,862,460	347,387
資産の部合計	17,916,064	17,108,816	807,248
負債の部			
科目	本年度末	前年度末	増減
固定負債	1,776,005	1,636,785	139,220
流動負債	1,889,205	1,919,791	△30,586
負債の部合計	3,665,210	3,556,576	108,634
基本金の部			
科目	本年度末	前年度末	増減
基本金の部合計	16,930,300	16,253,694	676,606
消費収支差額の部			
科目	本年度末	前年度末	増減
翌年度繰越消費支出超過額	2,679,446	2,701,454	△22,008
消費収支差額の部合計	2,679,446	2,701,454	△22,008
負債の部・基本金の部及び 消費収支差額の部合計	17,916,064	17,108,816	807,248